

(仮称) 千葉県いすみ市沖洋上風力発電事業に係る計画段階環境配慮書
委員から寄せられた質疑・意見に対する事業者の見解

令和 5 年 9 月 5 日提出
東京電力リニューアブルパワー株式会社

No.	項目	細目	質疑・意見の概要	事業者の見解	備考
1	計画段階 配慮事項	地形地質	<p>(8月25日委員会での質疑・意見)</p> <p>事業実施想定区域に重要な地形及び地質は存在しないとあるが、P12の選定理由にもあるとおり地形改変が想定されている。また、地形を改変すれば生態系にも影響がおよぼはずであるが、重要な地形及び地質を環境配慮事項として選定しない理由は何か。</p> <p>器械根が重要である認識とのことだが、重要な地形地質には含めないという整理になっており、この点について検討してほしい。</p>	<p>(8月25日委員会での回答)</p> <p>既存資料に基づき整理しているが、専門家ヒアリングにおいて器械根が事業実施想定区域に存在し、藻場が形成されている可能性が指摘されたことから、計画段階配慮項目の植物で予測評価を行った。</p> <p>事業実施区域の器械根において藻場が形成されている場合、当該海域の動植物にとって重要な場になる認識である。今後の環境アセスメント手続きにおいて、現地調査や専門家ヒアリング等を踏まえて、器械根に与える環境影響について予測評価を検討していく。</p>	
2	事業の目的 及び内容	事業計画	<p>(8月25日委員会での質疑・意見)</p> <p>港はどこを予定しているか。</p>	<p>(8月25日委員会での回答)</p> <p>指定基地港であれば鹿島港が候補になると考えている。一方で、風車の保守として拠点港をどこにするかはまだ決定していない。今後、千葉県内の漁港の活用等も踏まえ、協議会の意見も参考にしつつ決定していきたい。</p>	
3	事業の目的 及び内容	事業計画	<p>(8月25日委員会での質疑・意見)</p> <p>送電線及び変電所はどのような想定か。また、送電線及び変電所はアセスに含まれないのか。</p>	<p>(8月25日委員会での回答)</p> <p>陸揚げ地点、陸域における送電ルート及び接続地点位置については、詳細を検討中である。また、陸揚げ点までが環境影響評価の対象と理解している。送電ルートについては、環境影響評価の対象にしていけないが、環境配慮の視点で重要となる事項は調べていきたいと考えている。</p>	
4	計画段階 配慮事項	動物	<p>(8月25日委員会での質疑・意見)</p> <p>この地域で最も留意すべき事項の1つは器械根であると考えられる。スライドP19によると、器械根の範囲が、事業実施想定区域外側の一部に位置しているように見えるが、実際は沿岸から5km～20kmの岩礁地帯である。改めて検討をお願いしたい。</p>	<p>(8月25日委員会での回答)</p> <p>説明資料P19の図は、器械根の位置を具体的に示した数少ない文献である「日本の典型地形」を参考としている。文献での記載は図のとおりであるが、一方で、指摘いただいたとおり、器械根が事業実施想定区域内まで及んでいる可能性については認識しており、今後もその影響を検討する方針である。</p>	

No.	項目	細目	質疑・意見の概要	事業者の見解	備考
5	事業の目的 及び内容	事業計画	(8月25日委員会での質疑・意見) 器械根は岩礁地帯であるが、直接的な改変は行わないのか。	(8月25日委員会での回答) 岩礁帯への影響等を十分検討しながら風車配置を決めていきたいと考えている。	
6	計画段階 配慮事項	動物	(8月25日委員会での質疑・意見) 鳥類については、上空の空域比率を計算しているが、影響は決して少ないとは言えないため、改変が及ばない根拠として、説得力が弱い。また、現地調査を実施予定とのことだが、具体的にどのような内容で、どの程度の期間、どの程度の数量で実施するのか。供用後にどの程度の鳥が衝突するのかをモニタリングすることが重要である。	(8月25日委員会での回答) 改変空域についてはご指摘のとおりと考えており、今後の現地調査を踏まえて影響を検討していく。調査の具体的な内容については未定であるが、専門家等にも助言を受けながら適切な手法を検討する。	
7	計画段階 配慮事項	景観	(8月25日委員会での質疑・意見) 事業実施想定区域近傍は、水平線や打ち寄せる波により人気の場所である。水平線や日の出を景観資源として捉えているのか確認したい。	(8月25日委員会での回答) 指摘を踏まえて検討したい。	
8	計画段階 配慮事項	人と自然 との触れ 合いの 活動の場	(8月25日委員会での質疑・意見) 風車が建つことで流向・流速や波への影響はないのか。サーフィンが人気な地域であるが、人と自然との触れ合いの活動の場として選定されていない。この点についてどのように考えるのか。	(8月25日委員会での回答) サーフィンや海水浴が盛んであることは認識している。方法書以降で、必要に応じて風車がサーフィン等に与える影響も検討したい。流向・流速については、いすみ市沖で実施されている「令和5年度洋上風力発電に係る環境影響評価のための環境調査」の調査項目に含まれているので、この結果を踏まえ、調査の実施について検討したい。	